



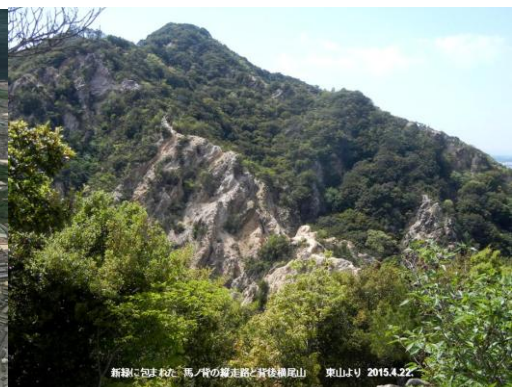
【スライド動画】 真っ青な空のもと 草木燃える新緑の中で  
 新緑の須磨アルプス 東山を楽しむ 2015. 4. 22.  
 自然の空気を胸いっぱい吸い込んで…



不順な天候の中 桜が散るとともに 真っ青な空が戻って  
 一気に 野山は草木が燃える新緑の季節に  
 素晴らしい新緑の季節 眼前の須磨アルプスの山並みも若草色に  
 自然の空気を胸いっぱい吸い込んで……



青空が広がる午後 ふと 思いついて  
 久しぶりに 須磨アルプス東山・馬ノ背へ  
 新緑の中の散策路を ゆったりと歩きました

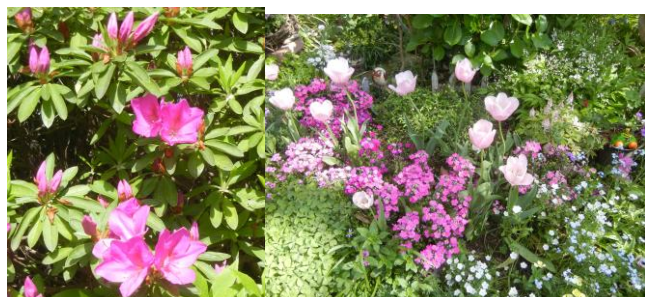




◎ 須磨アルプス山麓を巡る横尾道で



横尾団地・妙法寺駅の南側 須磨アルプスの北側山裾を巡る山麓の散策路 横尾道で見た春の野草の花 2015.4.22.





◎ 新緑のトンネルを抜け、新緑の間から眼下の住宅地を眺めながら須磨アルプス 東山の山腹に登る散策路



横尾道から東山・六甲全山縦走路への分岐 2015.4.22.



東山の山腹を頂上へシゲザクに登る散策路 2015.4.22.



いつも自宅から眺める南側の東山から 今日逆には自宅の方向を眺める 2015.4.22.



いつも自宅から眺める景色を今日は逆から 自宅の方を  
東山への散策路から横尾道地・妙法寺駅越しに北側の眺め 2015.4.22.  
正面高台が豊越ひまわり台 左端に若草山の住宅地



左・高取山 中央奥に菊水山展望 横尾道散策路で 2015.4.22



東山への散策路 傾斜がきつくなり、岩が出てくると まもなく頂上 2015.4.22.



東山への散策路 傾斜がきつくなり、岩が出てくると まもなく頂上 2015.4.22.



◎ 東山山頂部から眺める 岩稜の六甲全山縦走路 馬ノ背・横尾山

須磨アルプスの稜線に出て、一気に視界が開け、新緑の中から周囲を見渡せる 楽しみに登ってきた眺望



須磨アルプス稜線に出る 東山の頂上へ 2015.4.22



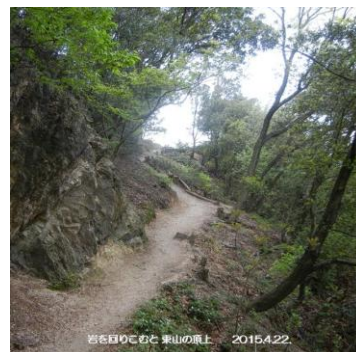
須磨アルプス稜線に出る 東山の頂上へ 2015.4.22



須磨アルプス稜線に出る 東山の頂上へ 2015.4.22



東山 頂上 2015.4.22



岩を回りこむと東山の頂上 2015.4.22



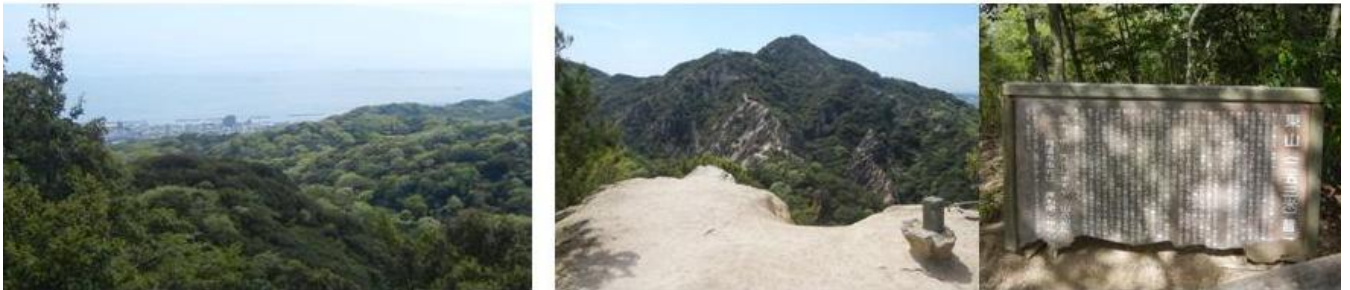
東山 稜線の頂上 2015.4.22

緑の中 岩肌の向こうが開け 急な階段 これを登れば 稜線 全山縦走路 東山の山頂部 期待が高まる



横尾山 正面左側の岩稜が横尾山頂六甲全山縦走路 2015.4.22





東山より西側 馬ノ背・横尾山を正面に左:須磨海岸 右:西神戸のニュータウン



東山より北側 横尾山の北側に広がる奥須磨・名谷のニュータウンから右端に北東側 高取山



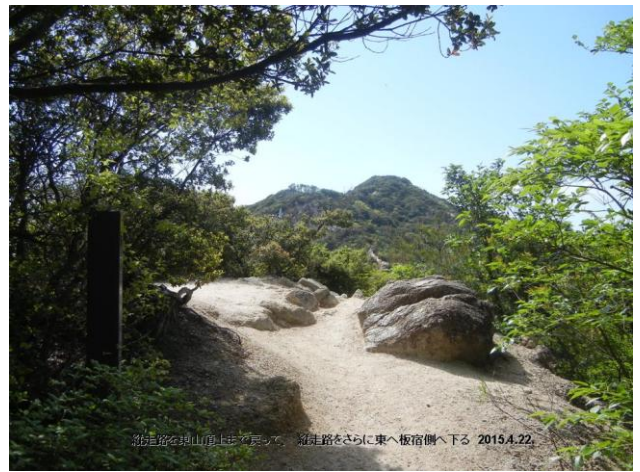
横尾山 正面左側の岩稜が横尾山頂 六甲全山縦走路 2015.4.22

今日は横尾山へ行かないが、東山から少し馬ノ背周辺まで下る











◎ 東山から 馬ノ背・横尾山とは逆の東側へ全山縦走路を下る



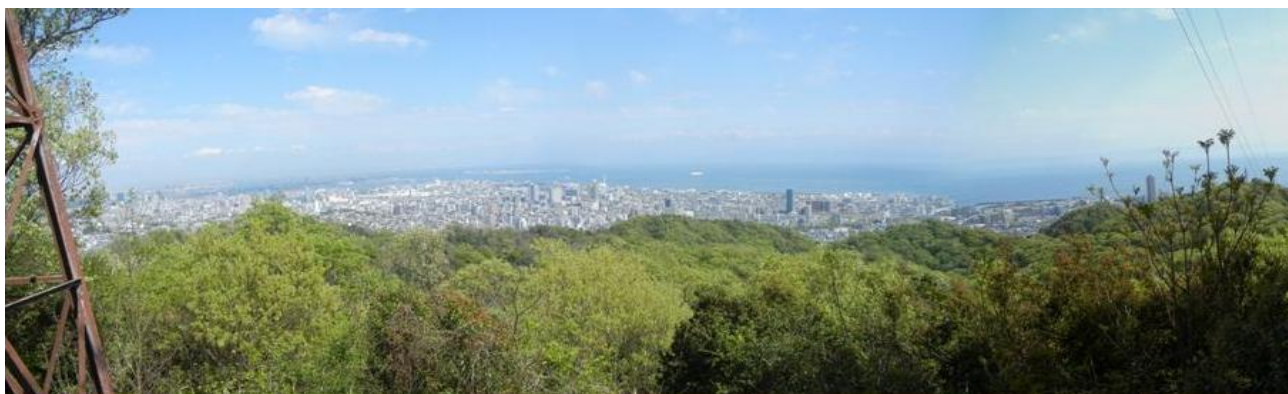
東山頂上から 南 大阪湾側 須磨から神戸市街地の眺望 2015.4.22.

横尾山から東山へと馬の背を通るのにはあまり気にならぬが、東山から馬ノ背・横尾山の急峻な岩稜の梯子を見るとよじ登って通過する気にはなれず、今回も反対側の東山から東の板宿側へ縦走路へ下ってゆく。

ついでながら 東山頂上で話をしていると、老齡の女の人が馬ノ背へ降りて、そこから横尾山へ登らず、横尾山への取月付き付きの梯子の所から妙法寺へ下る道を降るのだと。以前妙法寺から歩いたことのある谷筋の踏み跡道と思うのですが、整備されていて気楽に下れると聞く。

ほかの人もしっかりとした道だという。次回は是非歩いてみようかと……。

東山の頂上から、今度は神戸市街地など東側の眺望を楽しみながら全山縦走路を東へ下り、途中縦走路の横尾道への分岐から、東山山腹を西へトラバースしながら、元の横尾道登り口へと戻りました。

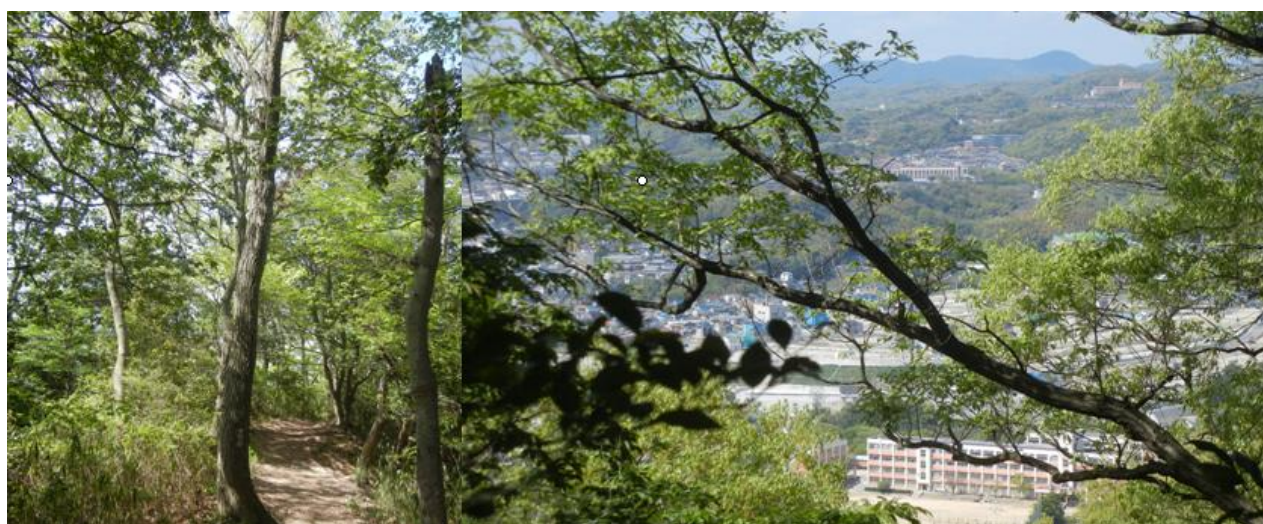


東山を東へ下る途中 板宿方面への縦走路から左に分かれ 横尾道へ戻ってゆく 2015.4.22.

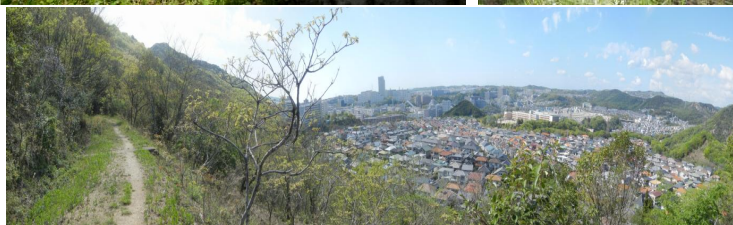




東山山腹を横尾道・妙法寺駅への散策路で 2015. 4. 22



東山山腹を横尾道・妙法寺駅への散策路で 2015. 4. 22



東山北側山腹を西へトラバースして 元の横尾団地・妙法寺駅側の横尾道へ降りつきました



横尾道の散策路で 2015. 4. 22



真っ青な空の下 柔らかな緑の中  
自然の空気を胸いっぱい吸い込んで...  
気分爽快  
約3時間ほど ゆったりとした気分で、  
新緑探索を楽しみました

2015.4.22. by Mutsu Nakanishi